

学校のイベント

タイに来てから早いもので、もう7ヶ月が過ぎました。7ヶ月は怒濤の早さで、気がつけばもう残り少なくなっていました。あと2ヶ月と少しと思うと焦りも出てきますが、悔いのない過ごし方をしたいと思います。今日は、タイの学校で行われたイベントをお伝えします。

タイの学校では、さまざまなイベントがあります。イベントの準備は大変だと思いますが、どのイベントもすごく華やかです。

まずは、9月に行われた60才定年を迎えた職員のお祝いイベントです。学校では公務員が多いのですが、公務員が60才を迎えると、このようなお祝いがあるということです。きれいなパンフレットが準備され、その年の対象者の学校での思い出の写真などのページがたくさんありました。そして、豪華な食事が振る舞われたり、ダンスや劇、歌などのパフォーマンスもあって楽しいひとときでした。



そして11月には、学校にお坊さんが来られて、感謝し托鉢を行い、お話を聞く会がありました。そのあとは、学生によるいろいろなキャンペーンや、お店でものを作って売るイベントがありました。仏教国ならではのイベントで、タイの人は小さい時からお寺に行ってお参りするのは生活の中に溶け込んでいます。イベントでは生徒が準備したゴミ箱なども設置されていました。遊び心があって楽しいゴミ箱です。



12月4日はスポーツ大会でした。日本の体育祭ですね。これはオープニングセレモニーがすごかったです。ブラスバンド演奏から始まり、きれいな衣装を纏った女子生徒や国王の写真、象、色別のチーム行進、そして入場が終わると、タイダンスやダンスパフォーマンス、聖火の入場などオープニングだけで2時間以上かかります。ドローン撮影もありました。

競技はリレーが中心ですが、大縄跳びや日本でも行われている他の楽しい競技もありました。上位者に渡される金・銀・銅のメダルは本格的でした。



最後は12月20日に行われた、外国語部主催のクリスマスイベントです。学校には英語・中国語・日本語を学ぶ生徒がいます。英語が中心のイベントですが、中国語・日本語の生徒もそれぞれの言語でお祝いの発表をしました。英語劇ではシンデレラを上演し、とても上手でした。このイベントは朝礼の時間の約1時間で行われましたが、準備や飾り付け、進行は生徒中心で、見事に進行され驚きです。タイの学校では朝礼の時間にいろいろなイベントを行うことが多いです。



他にもコンサート、美男・美女コンテスト、廃材利用のファッションショーなど、多くのイベントを見ました。先生・生徒が協力して、短期間で作り上げるイベントは本当にどれも見事でした。生徒と先生の協力や実行力はとても勉強になりました。

1月には文化祭があるということです。日本語もブースを出すようなので何をするかこれから考えます。残り少ない期間ですが、タイの学校の良いところを吸収して帰りたいと思います。